

市議会初の女性議長誕生！

6月22日、市議会では友藤雄彦議員が議長職を辞したこと等に伴い、新しい議長、副議長が選出されました。

この他、監査委員の選出、公平委員の選出など11議案を可決し、閉会しました。

監査委員 森田博美氏 公平委員 竹内暉雄氏
教育委員会委員 岡 臣子氏 小谷紀子氏



議長 後藤千明 氏



副議長 井上芳弘 氏

旬の 美味しく食べよう加西の 農産物

トマトを使った野菜スープ

材料 4人分

トマト100g、ほうれん草 少々
じゃがいも200g、玉ねぎ200g
にんじん50g、スープの素1個
塩・こしょう 少々



ー作り方ー

- ① トマトは湯むきし、ほうれん草はゆでて1cm幅に切っておく。
- ② じゃがいも、玉ねぎ、にんじんを一口大に切り、800ccの水で煮る。
- ③ スープの素を入れ、塩、こしょうで味をととのえる。
- ④ トマト、ほうれん草を入れ、一煮立ちさせ、火を止める。

加西市いずみ会 グループ「21世紀」

ばれいしょ (メイクイン) ~旬：7~8月~



加西市南部の青野ヶ原台地が広がる栄町では、14戸が春・秋冬ダイコン、ばれいしょ、さつまいもを輪作しながら作付けています。

特有の赤土を生かして、今が旬のばれいしょ

(メイクイン)は完熟で掘り取り、「栄町ブランド」として神戸・明石・姫路市場へ出荷しています。



収穫の様子

トマト (桃太郎ファイト・コルト、瑞健) ~旬：5~6月~



現在6戸が栽培し、直売中心に販売しています。田畑輪換により病害虫予防に努め、台風を回避する作型を選ぶことで、52年作り続けてきた古い産地です。

最近では、加西トマトの復権を目指し、市内のトマト農家で

つくる「加西トマト出荷組合」が中心となり、新規就農者を受け入れ、新しい作型を取り入れて収穫時期を延長したり、技術指導等を行っています。



トマト部会のメンバー

《トマト部会》

「加西トマト出荷組合」の別称。1954年設立。現在は6戸のトマト農家で構成されていますが、多いときは50戸の農家でした。